



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月6日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
コード番号 3577 URL <https://www.tokai-senko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鷲 裕一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 河西 勝 TEL 052-856-8141
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	6,465	6.1	△116	—	△109	—	△89	—
2023年3月期第2四半期	6,094	18.3	△186	—	△112	—	△187	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 536百万円 (116.2%) 2023年3月期第2四半期 248百万円 (103.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△28.29	—
2023年3月期第2四半期	△58.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,665	7,735	44.8
2023年3月期	13,938	7,316	44.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 6,569百万円 2023年3月期 6,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	3.4	60	15.7	160	△15.7	10	—	3.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	3,614,252株	2023年3月期	3,614,252株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	457,482株	2023年3月期	457,215株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	3,156,920株	2023年3月期2Q	3,191,843株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ5類移行による経済社会活動正常化、個人消費拡大やインバウンド消費の活発化、デジタルや脱炭素、省人・省力化を目的とした設備投資が推進されるなど、景気は緩やかな回復を続けております。

しかしながら、中国経済の減速、ロシアのウクライナ侵攻長期化による資源・エネルギー価格の高騰、円安進行に伴う物価上昇、世界的な金融引締めによる経済の減速懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、国内染色加工事業では、同業他社の廃業や体制変更による振替需要の取込みや継続的な加工料改定、原材料・エネルギー原単位削減を目的とした設備の改善・改良、工程合理化、薬剤使用量削減などのコストダウン活動を推進しました。

また、SDGsの達成に向けた取組みとして、環境に配慮した節水活動、再生エネルギー活用などのCO2排出量削減、薬品回収・再利用などの活動に取り組んでおります。

海外染色加工事業では、世界的な原燃料価格の高騰に対応すべく生産性向上や効率化、各種コストダウン活動を積極的に推進したほか、素材の変化に対応すべく、加工設備の見直しや技術力の強化を図ることで受注増加に取り組んでおります。

保育サービス事業では、認可・認可外保育施設でのサービス強化、イベント託児・レンタル事業の拡大に注力したほか、児童発達支援事業および放課後デイサービス事業の第1号施設開所準備を進めました。

洗濯事業では、インバウンド需要の回復、各種イベント回帰によるホテル・レジャー関連商材の増加による売上拡大、エネルギー価格高騰に対応するため価格改定に取り組みました。また、新規商材の取込み、お取引先様からの拡大要望に対応するため、設備投資を含め、検討を実施致しております。

これらの結果、売上高は6,465百万円（前年同期比6.1%増、371百万円増）となり、営業損失は116百万円（前年同期は営業損失186百万円）、経常損失は109百万円（前年同期は経常損失112百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は89百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失187百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は4,438百万円（前年同期比3.0%増、127百万円増）となり、営業損失は237百万円（前年同期は営業損失264百万円）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。
（加工料部門）

国内では、売上数量の増加、単価改定により増収となりましたが、原材料・エネルギー価格を中心とした製造原価は上昇を続けており、自助努力による原価低減活動の効果もあり売上原価率は改善傾向にありますが、依然として十分な価格転嫁に至っておりません。

海外では、主力のインドネシア子会社において、店頭販売が振るわず製品在庫過多の状態が続きました。また、原綿価格高の影響により、求められる素材が変化しており、これらに対応すべく設備面・技術面の改善を含め、受注拡大に取り組みましたが、大幅な減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は3,499百万円（前年同期比0.0%減、0百万円減）となりました。
（テキスタイル販売部門）

国内では、アパレル受注が好調に推移、販売単価の上昇も寄与し増収となりました。

また、海外においては、インドネシア子会社では、デジタルプリント用途やユニフォーム用途の新規受注を取り込んだことにより、増収となりました。

これらの結果、テキスタイル販売部門の売上高は939百万円（前年同期比15.8%増、128百万円増）となりました。

b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業では、各種イベントの再開による関連商品や量販向け販売の増加により、売上高は188百万円（前年同期比38.5%増、52百万円増）、営業利益は18百万円（前年同期は営業損失0百万円）となりました。

c. 保育サービス事業

保育サービス事業は、保育用品のレンタルサービス、各施設でのサービス強化の取組み及び保育児童数の増加、各地でのイベント回帰に伴うイベント託児も好調に推移し、売上高は1,660百万円（前年同期比8.2%増、126百万円増）、営業利益は47百万円（前年同期比25.3%増、9百万円増）となりました。

d. 倉庫事業

倉庫事業は、新規取引先の開拓に注力するも、荷扱い量の減少や、燃料価格や運賃などの各種コスト上昇の影響を受け、売上高は115百万円（前年同期比4.1%減、4百万円減）、営業損失は1百万円（前年同期は営業利益9百万円）となりました。

e. 機械販売事業

機械販売事業は、国内外でのペントアップ需要を取り込み、ベトナム向け「自動濃度制御装置」7台を販売、国内での引合いも増加しており大幅増収となりました。売上高は57百万円（前年同期比330.7%増、44百万円増）、営業利益は9百万円（前年同期は営業損失7百万円）となりました。

f. 洗濯事業

洗濯事業は、ホテルリネン・レジャー関連の回復、新規アイテム受注による取扱量の増加、価格改定などを実施した結果、売上高は70百万円（前年同期比23.0%増、13百万円増）、営業利益は7百万円（前年同期比444.4%増、5百万円増）となりました。

g. その他事業

当セグメントには、システム事業、不動産賃貸事業が含まれており、売上高は47百万円（前年同期比2.0%増、0百万円増）、営業利益は37百万円（前期比2.2%増、0百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、14,665百万円（前連結会計年度末比5.2%増、727百万円増）となりました。これは主に現金及び預金の増加298百万円、電子記録債権の減少67百万円、機械装置及び運搬具の増加74百万円、投資有価証券の増加424百万円等によるものです。

負債は、6,929百万円（前連結会計年度末比4.7%増、307百万円増）となりました。これは主に電子記録債務の増加83百万円、短期借入金の増加270百万円、その他固定負債の増加123百万円等によるものです。

純資産は、7,735百万円（前連結会計年度末5.7%増、419百万円増）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失による減少89百万円、配当金の支払いによる減少63百万円、その他有価証券評価差額金の増加301百万円、為替換算調整勘定の増加195百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間につきましては、国内染色加工事業におきまして、同業他社の廃業や体制変更による振替受注の取込みを進めておりますが、他社の仕様に合わせた品質・加工条件の確立や生産体制の構築に遅れが発生しました。また、国内・海外ともに加工料値上げを実施するも、原材料・エネルギー費など、上昇を続ける生産コストを回収するに至らず、当初の予想を大幅に下回る結果となりました。

2024年3月期通期の連結業績予想数値につきましても、染色加工事業にて、更なる加工料値上げやコストダウン活動を推進し上昇する生産コストへの対応を実施するも、第2四半期までの影響、海外での受注回復遅れが見込まれます。また、保育サービス事業にて、受託計画の変更や来期以降への延期、新規事業に係る先行投資、期初の想定を上回る人件費の増加が見込まれるため、当初予想を下回る見込みであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,501,809	2,800,504
受取手形	142,568	155,523
売掛金	1,867,903	1,818,994
電子記録債権	650,877	583,224
商品及び製品	311,554	291,012
仕掛品	409,170	423,409
原材料及び貯蔵品	430,310	453,686
その他	251,521	312,449
貸倒引当金	△14,871	△17,100
流動資産合計	6,550,843	6,821,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,443,375	1,437,070
機械装置及び運搬具（純額）	1,625,970	1,700,125
土地	1,768,634	1,780,594
建設仮勘定	7,033	28,358
その他（純額）	159,277	88,767
有形固定資産合計	5,004,291	5,034,916
無形固定資産		
のれん	23,413	20,658
その他	87,610	88,713
無形固定資産合計	111,024	109,372
投資その他の資産		
投資有価証券	2,045,801	2,469,917
その他	307,611	311,196
貸倒引当金	△81,466	△81,466
投資その他の資産合計	2,271,946	2,699,647
固定資産合計	7,387,262	7,843,936
資産合計	13,938,105	14,665,641

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	645,539	636,598
電子記録債務	624,714	708,069
短期借入金	1,380,000	1,650,000
未払法人税等	78,177	54,254
賞与引当金	121,958	110,854
その他	930,860	874,475
流動負債合計	3,781,251	4,034,252
固定負債		
長期借入金	1,390,000	1,350,000
役員退職慰労引当金	28,165	12,559
退職給付に係る負債	728,165	714,189
資産除去債務	93,802	94,375
その他	600,338	724,306
固定負債合計	2,840,472	2,895,430
負債合計	6,621,723	6,929,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	1,373,765	1,221,291
自己株式	△701,988	△702,279
株主資本合計	6,371,898	6,219,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	614,797	916,074
繰延ヘッジ損益	—	160
為替換算調整勘定	△734,722	△539,255
退職給付に係る調整累計額	△21,844	△26,414
その他の包括利益累計額合計	△141,769	350,565
非支配株主持分	1,086,253	1,166,260
純資産合計	7,316,382	7,735,958
負債純資産合計	13,938,105	14,665,641

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
売上高	6,094,088	6,465,399
売上原価	5,504,669	5,760,247
売上総利益	589,419	705,152
販売費及び一般管理費	775,678	821,736
営業損失（△）	△186,259	△116,583
営業外収益		
受取利息	272	5,772
受取配当金	35,208	39,047
為替差益	32,831	—
雑収入	16,926	9,079
営業外収益合計	85,239	53,898
営業外費用		
支払利息	6,356	6,726
為替差損	—	22,529
支払手数料	3,205	3,454
雑支出	2,184	13,679
営業外費用合計	11,745	46,390
経常損失（△）	△112,765	△109,074
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	—	24,429
国庫補助金	105,897	—
特別利益合計	105,897	24,429
特別損失		
固定資産圧縮損	105,897	—
特別損失合計	105,897	—
税金等調整前四半期純損失（△）	△112,765	△84,645
法人税、住民税及び事業税	46,799	22,783
法人税等調整額	△1,980	499
法人税等合計	44,819	23,283
四半期純損失（△）	△157,584	△107,928
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	29,521	△18,594
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△187,105	△89,334

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
四半期純損失（△）	△157,584	△107,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,913	301,276
繰延ヘッジ損益	—	160
為替換算調整勘定	319,469	349,875
退職給付に係る調整額	△4,753	△7,192
その他の包括利益合計	405,629	644,120
四半期包括利益	248,045	536,191
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,942	401,354
非支配株主に係る四半期包括利益	164,102	134,837

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△112,765	△84,645
減価償却費	221,122	220,098
のれん償却額	1,377	2,754
国庫補助金	△105,897	—
抱合せ株式消滅差損益（△は益）	—	△24,429
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△27,449	△52,261
貸倒引当金の増減額（△は減少）	586	2,220
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,621	△11,103
受取利息及び受取配当金	△35,481	△44,819
支払利息	6,356	6,726
為替差損益（△は益）	△35,043	2,115
固定資産圧縮損	105,897	—
売上債権の増減額（△は増加）	301,185	208,788
棚卸資産の増減額（△は増加）	△264,900	51,938
仕入債務の増減額（△は減少）	50,495	50,523
未払費用の増減額（△は減少）	19,841	△22,912
その他	△83,552	1,969
小計	46,393	306,962
利息及び配当金の受取額	35,481	44,873
利息の支払額	△6,341	△6,729
法人税等の支払額	△71,276	△92,903
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,256	252,202
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	2,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	62,673	—
短期貸付金の増減額（△は増加）	△40,000	—
国庫補助金の受入による収入	105,897	—
有形固定資産の取得による支出	△166,082	△158,570
無形固定資産の取得による支出	△36,464	△9,724
その他の支出	△1,188	△6,013
その他の収入	5,204	463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,960	△171,844
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	138,500	250,000
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△410,000	△420,000
自己株式の取得による支出	△58,462	△291
リース債務の返済による支出	△25,308	△13,175
配当金の支払額	△64,300	△63,140
非支配株主への配当金の支払額	△43,749	△52,499
その他	160	523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,160	101,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	114,810	103,110
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△14,052	284,885
現金及び現金同等物の期首残高	2,321,240	2,501,768
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	13,807
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,307,187	2,800,460

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

（セグメント情報）

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	4,304,547	127,129	1,534,065	21,868	12,992	56,921	6,057,524	36,563	6,094,088	—	6,094,088
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,161	9,269	—	98,354	369	38	114,192	9,975	124,167	△124,167	—
計	4,310,709	136,399	1,534,065	120,222	13,361	56,959	6,171,717	46,538	6,218,256	△124,167	6,094,088
セグメント利益又は損失(△)	△264,635	△499	37,894	9,119	△7,483	1,349	△224,255	36,915	△187,339	1,080	△186,259

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「保育サービス事業」において、第1四半期連結会計期間に株式会社マミーズを株式取得により子会社化したことに伴いのれんが増加しております。当該のれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において27,544千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント							その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械 販売	洗濯	計				
売上高											
外部顧客への売上高	4,438,522	185,022	1,660,552	16,610	57,545	69,586	6,427,839	37,559	6,465,399	—	6,465,399
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,855	—	98,648	—	465	102,969	9,907	112,876	△112,876	—
計	4,438,522	188,877	1,660,552	115,258	57,545	70,052	6,530,808	47,467	6,578,276	△112,876	6,465,399
セグメント利益又は損失(△)	△237,292	18,952	47,477	△1,330	9,454	7,348	△155,388	37,725	△117,663	1,080	△116,583

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業及び付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額1,080千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。